

「歌ゆる」で受講のお客様からお寄せいただいた感想をご紹介します。

ニドさんの「歌ゆる」

過去に対面での「歌ゆる」講座に参加したことはない私ですが、オンライン講座の気軽さで「歌ゆる」デビューを果たし、一年が経ちました。

懐かしい昭和歌謡あり、あの名曲あり、アニソンあり、アイドルのヒットソングあり、と毎月バラエティ豊かな「歌ゆる」です。コロナ禍でニドさんコンサートがなくなって寂しい思いをしているのは、私だけではないでしょう。でも、「歌ゆる」ではニドさんの歌もアカペラで聴けます。さらに、毎月の講座は複数のゆる体操を組み合わせるとトレーニングできる、お得な構成です。

最近だと、歌はキャンディーズの『年下の男の子』で、メインのゆる体操は「足ネバ」という組み合わせ。なるほど「キャンディーズ＝あめ」をネバるにかけているんだなあっと思いきや、「腰横スリ」「腰クネフリ」「プランおじぎ」「手ネバ」と複数のゆる体操を組み合わせることで、「足ネバ」の質を高めていくんですね。想像してみてください。ニドさんよりちょっと「年上の男の子」の私(笑)が、「♪わた～しのこと好きかしら♪ハア～ッキリ聞かせて～っ」と歌いながら「クネッ」「フリッ」と腰をくねらしている姿を…。ちょっと照れちゃいますよねっ。

それを横目で見ている家族もソツと笑ってくれていますので、身も心も内外ともにゆるむニドさんの「歌ゆる」です。ニドさんよりちょっと「年上の男の子」より

歌が苦手で、特に人前では固くなってしまい声がまったく出なくなってしまうので、これ
 はないと思い昨年から自宅で受けられることも手伝って、受講させてもらっています。

小学校の音楽の先生から、「歌は体をつかって歌うのよ」と言われ続けてもまったく何のことも分からなかったまま、大人になってしまった私です。が、ほぼ毎日ニドさんと一緒に歌ゆるを続け半年もたつ頃には、曲によほど適切なゆる体操を選んでくださっているのでしょうか。体の深いところに歌がわけ入り、浸みこんで、歌が体を緩めてくれ、ゆるんだ体の動きが「歌う気持ちと発声を封じ込めていたバリヤー」を緩めて解きほぐしてくれ、声がノビノビと出せるようになってきたんです。うれしくて涙が出ました。

あれから丸二年たった今では、長年夢だったカラオケの一人通いをはじめ、感染対策をしては娘夫婦たちも誘ってカラオケを楽しむまでになりました。この歳になって人生がかわりました。ニドさん、ありがとうございます。

そうそう、ニドさんが常に映像の中でゆる体操を組み合わせたリ、さまざまにアレンジしながら歌われる姿に、常に一本スパンと軸が通っているのを今年の7月の「時代」で気づいたんです。それ以来高岡先生の集中講座でセンター系の講座を探して、取りくみはじめました。また楽しみが深くなる予感がしています。(60代 女性)